

平成16年12月 検定試験

〔No.17〕 電子制御式4速AT(ATとは、オートマティック・トランスミッションのことをいう。以下同じ。)のセンサ、アクチュエータに関する記述として、**適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 車速センサは、インプット・シャフトの回転速度を検出している。磁気型センサの場合は、車速に応じて、出力波形の振幅も変化するが、信号として用いられるのは周波数である。
- (2) 油温センサは、サーミスタが使用され、ATF(ATFとは、オートマティック・トランスミッション・フルードのことをいう。以下同じ。)の温度を検出している。この信号は、油圧制御におけるATFの温度による粘性変化の影響を少なくするのに用いられる。
- (3) ライン・プレッシャ・ソレノイドは、ON・OFF制御され、電気信号を油圧に変換している。
- (4) シフト・ソレノイドは、デューティ制御され、油圧回路を開閉することにより、変速段を制御している。